

阪急・阪神 ひとえきウォーク

甲南女子大学と阪急阪神ホールディングスは、産学連携プロジェクト「ひとえきウォーク」と題して、楽しく歩きやすいウォーキングコースの発掘に取り組んでいます。第4弾となる今回は、文学部メディア表現学科の行成美和講師が指導する授業において、2~4回生の2チームが地域の方々と神戸市灘区と中央区を歩いて2つのコースを考えました。各コースの見どころを、学生たちが感じた街の魅力とともにご紹介します。



食とアートを楽しみながら
発展する灘の今を知る
西コース約6.2km
阪神岩屋駅 ▶ 阪神大石駅

1 ミュージアムロード
兵庫県立美術館と神戸市立王子動物園をつなぐ道の愛称。周辺には美術館など多くの文化施設が集まっており、道沿いにはユニークなパブリックアート(オブジェ)が立ち並ぶ。

2 BBプラザ
美術館やレストランが入るガラス張りの商業棟。ガラス面に映る空が美しい。2階の美術館では、企画展を季節ごとに開催。4階にはレストランがあり、「光の庭」とネーミングされた庭園を眺められる。

灘の歴史や魅力に触れつつ
歩いて心も体も健康に!
東コース約8.2km
阪急六甲駅 ▶ 阪急王子公園駅

1 六甲八幡神社
厄除けの神社として有名。昭和50(1975)年に厄神宮の本殿が兵庫県の重要文化財に指定される。現代美術アーティスト・イチハラヒロコが手がけた「恋みくじ」の内容が斬新なので、ぜひ引いてみて。

2 ナダシンの餅 本店
昭和12(1937)年創業の老舗(しにせ)和菓子屋。地元で愛され続ける粒おはぎには、国産の餅米と北海道十勝産の小豆、塩、砂糖のみを使用。手土産としても喜ばれ、週末は早めに売り切れることも。

3 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター
阪神・淡路大震災の経験を語り継ぎ、自然災害による被害を減らすことを目的に建てられた施設。被災時の状況を資料展示や映像などで紹介するほか、防災・減災の知識を学べるコーナーも。*入館料が必要(毎月17日は入館無料)。

4 春日野道商店街
阪急春日野道駅から阪神春日野道駅までの間をつなぐ商店街。破格の古本をそろえる古書店や、安くておいしいジェラートがテイクアウトできるお店などで、買い物や食べ歩きを楽しもう。

5 神戸文学館
明治37(1904)年、関西学院創立の地に建てられたチャペルが今は文学館として開館。館内では、明治以降の神戸にゆかりのある文学者を紹介するほか、神戸を描いた約1,000冊もの作品が閲覧できる。

6 神戸市立王子動物園
日本で唯一、ジャイアントパンダとコアラを同時に見ることができる動物園。開園66周年を迎える現在は、国内最高齢のチンパンジー・ジョニーが長老として同園を盛り上げる。*入園料が必要。

3 都賀川
灘区の中心部を南北に流れる川。かつては汚れた川だったが、地域住民らの清掃活動によって、アユが泳ぐほどの美しい川にみごとになった。今ではウォーキングも楽しめる、地域の人の憩いの場。

4 敏馬神社
201年に創建されたと伝えられる神戸市最古の神社の一つ。万葉集ゆかりの神社としても知られる。昭和の初めまで、同神社のすぐ前には海が広がり、外国人が日本にクロールを伝えた場所だと言われている。

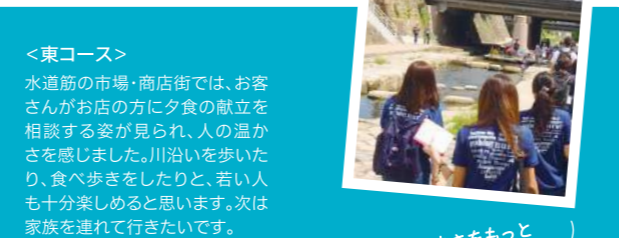
5 水道筋の市場・商店街
約500店舗が軒を連ねる。活気のある市場と商店街。武庫川支流の千川貯水池から引かれた水道管の上にあったことからこの名が付けられた。老舗が多く、特に昔ながらの喫茶店は10軒以上にも及ぶ。

6 灘温泉 水道筋店
炭酸をたっぷり含んだ天然温泉を源泉かけ流しで楽しめる。ぬるめの「源泉」と、源泉を温めた「温泉」の浴槽があり、交互に入れば疲労回復効果が期待できるそう。六甲山の登山者の利用も多い。



<西コース>
灘の楽しさ、面白さを知ることができました。住民が街を盛り上げようとイベントを開き、商店街では話しかけられることも多くて、愛情にあふれた街だと実感。四季を通じてさらに街の魅力を知りたいです。(学生)

王子動物園前のマンホールなど、施設から施設へ行く間に学生が見つけた情報もコース内に盛り込んでいたので、楽しいものに仕上がったと感じました。(地域サポーター)



<東コース>
水道筋の市場・商店街では、お客さんがお店の方に夕食の献立を相談する姿が見られ、人の温かさを感じました。川沿いを歩いたり、食べ歩きをしたりと、若い人も十分楽しめると思います。次は家族を連れて行きたいです。(学生)

鈴木薄荷周辺の匂いにも注目したことが面白い! 水道筋の市場・商店街では、対面販売が学生にも好意的に受け入れられていたのでほっとしました。(地域サポーター)



灘の良さをもっと広めたいな!